


2018年10月期

決算ご報告

巴工業株式会社

代表取締役社長 山本 仁

2018年12月20日

An aerial photograph of a vast, deep blue ocean. The water is a rich, dark blue, and the sky above is a lighter, clear blue. In the distance, a range of mountains is visible, with some peaks covered in snow. The overall scene is serene and expansive.

2018年10月期 実績について

2018年10月期業績の概況（連結）

（単位：百万円）	17/10	18/10	増減	前年比
売上高	41,093	42,358	1,265	3.1%
売上総利益	8,876	9,235	358	4.0%
営業利益	2,198	2,377	179	8.2%
経常利益	2,219	2,335	116	5.2%
当期純利益	1,503	1,513	10	0.7%
一株当り当期 純利益（円）	150.64	151.64	1.00	0.7%
年間配当金（円）	45.00	47.00	2.00	4.4%
設備投資額	192	227	35	18.2%
減価償却費	416	400	▲ 16	▲ 3.8%

2018年10月期業績の概況（連結）

（1）機械製造販売事業

（単位： 百万円、%）	17/10期			18/10期（実績）		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	10,241	100.0	0.6	11,172	100.0	9.1
売上総利益	3,392	33.1	8.3	3,509	31.4	3.4
営業利益	528	5.2	31.0	593	5.3	12.4

機械事業の品目・分野別売上高実績比較 (前期対比)

(連結)

(単位：百万円)

分野区分		品目区分			
		機 械	装置/工事	部品/修理	合計
官 需	18年10月	754	727	2,956	4,438
	17年10月	547	813	2,772	4,133
	差 異	207	▲ 86	184	305
民 需	18年10月	670	378	1,918	2,968
	17年10月	666	88	1,790	2,545
	差 異	4	290	128	423
海 外	18年10月	1,828	182	1,754	3,764
	17年10月	1,696	10	1,856	3,562
	差 異	132	172	▲ 102	202
合 計	18年10月	3,253	1,288	6,629	11,172
	17年10月	2,910	911	6,419	10,241
	差 異	343	377	210	932

2018年10月期業績の概況（連結）

（2）化学工業製品販売事業

(単位： 百万円、%)	17/10期			18/10期（実績）		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	30,851	100.0	6.4	31,186	100.0	1.1
売上総利益	5,484	17.8	6.6	5,727	18.4	4.4
営業利益	1,670	5.4	6.6	1,784	5.7	6.8

化学品事業の品目別売上高実績比較（前期比）

（連結）

（単位：百万円）

	2017年10月	2018年10月	差異
化学工業製品販売事業	30,851	31,186	335
合成樹脂関連	8,310	7,865	▲ 445
工業材料関連	8,323	9,319	996
化成品関連	6,251	6,302	51
機能材料関連	3,545	3,447	▲ 98
電子材料関連	4,059	3,898	▲ 161
その他	359	352	▲ 7

連結貸借対照表の増減要因（資産の部）

（連結）

（単位：百万円）

	17年10月	18年10月	差異	%
流動資産	27,648	29,452	1,805	6.5
現金及び預金	7,893	9,354	1,460	18.5
受手・売掛	14,246	14,018	▲ 228	▲ 1.6
たな卸資産	4,793	5,334	541	11.3
繰延税金資産	551	630	79	14.3
その他	169	183	14	8.3
貸倒引当金	▲ 5	▲ 67	▲ 62	-
固定資産	8,932	8,491	▲ 441	▲ 4.9
有形固定資産	5,163	5,042	▲ 121	▲ 2.3
無形固定資産	186	109	▲ 77	▲ 41.4
投資その他	3,582	3,339	▲ 243	▲ 6.8
資産合計	36,580	37,944	1,364	3.7

連結貸借対照表の増減要因（負債・純資産の部）

（連結）

（単位：百万円）

	17年10月	18年10月	差異	%
流動負債	8,193	8,790	597	7.3
支手・買掛金	5,755	6,050	295	5.1
未払金	520	600	80	15.4
未払法人税等	437	539	102	23.3
その他	1,479	1,599	120	8.1
固定負債	1,378	1,279	▲ 99	▲ 7.2
負債合計	9,572	10,069	497	5.2
純資産合計	27,008	27,876	868	3.2
負債・純資産合計	36,580	37,946	1,366	3.7

連結キャッシュ・フローの状況

(連結)

(単位：百万円)

	2018/10	主な増減要因
営業活動による キャッシュ・フロー	2,191	税金等調整前当期純利益 : 2,311 減価償却費 : 400 棚卸資産による増加 : $\Delta 539$
投資活動による キャッシュ・フロー	$\Delta 281$	有形固定資産の取得による支出 : $\Delta 171$ 無形固定資産の取得による支出 : $\Delta 41$
財務活動による キャッシュ・フロー	$\Delta 449$	配当金の支払額 : $\Delta 449$
現金及び 現金同等物の増加額	1,460	現金及び現金同等物の期首残高 : 7,893 現金及び現金同等物の期末残高 : 9,354

2019年10月期 業績計画について

2019年10月期業績計画

計画

(連結)

(単位：百万円)	18/10	19/10 計画	増減	前年比
売上高	42,358	44,300	1,942	4.6%
売上総利益	9,235	9,640	405	4.4%
営業利益	2,377	2,300	▲ 77	▲ 3.3%
経常利益	2,335	2,300	▲ 35	▲ 1.5%
当期純利益	1,513	1,500	▲ 13	▲ 0.9%
一株当たり 当期純利益 (円)	151.64	150.33	▲ 1.31	▲ 0.9%
年間配当金 (円)	47.00	47.00	0.00	0.0%

2019年10月期業績計画

計画

(1) 機械製造販売事業

(単位： 百万円、%)	18/10期			19/10期(計画)		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	11,172	100.0	9.1	11,800	100.0	5.6
売上総利益	3,509	31.4	3.4	3,640	30.8	3.7
営業利益	593	5.3	12.4	530	4.5	▲ 10.7

機械事業の品目・分野別売上高 実/計比較

計画

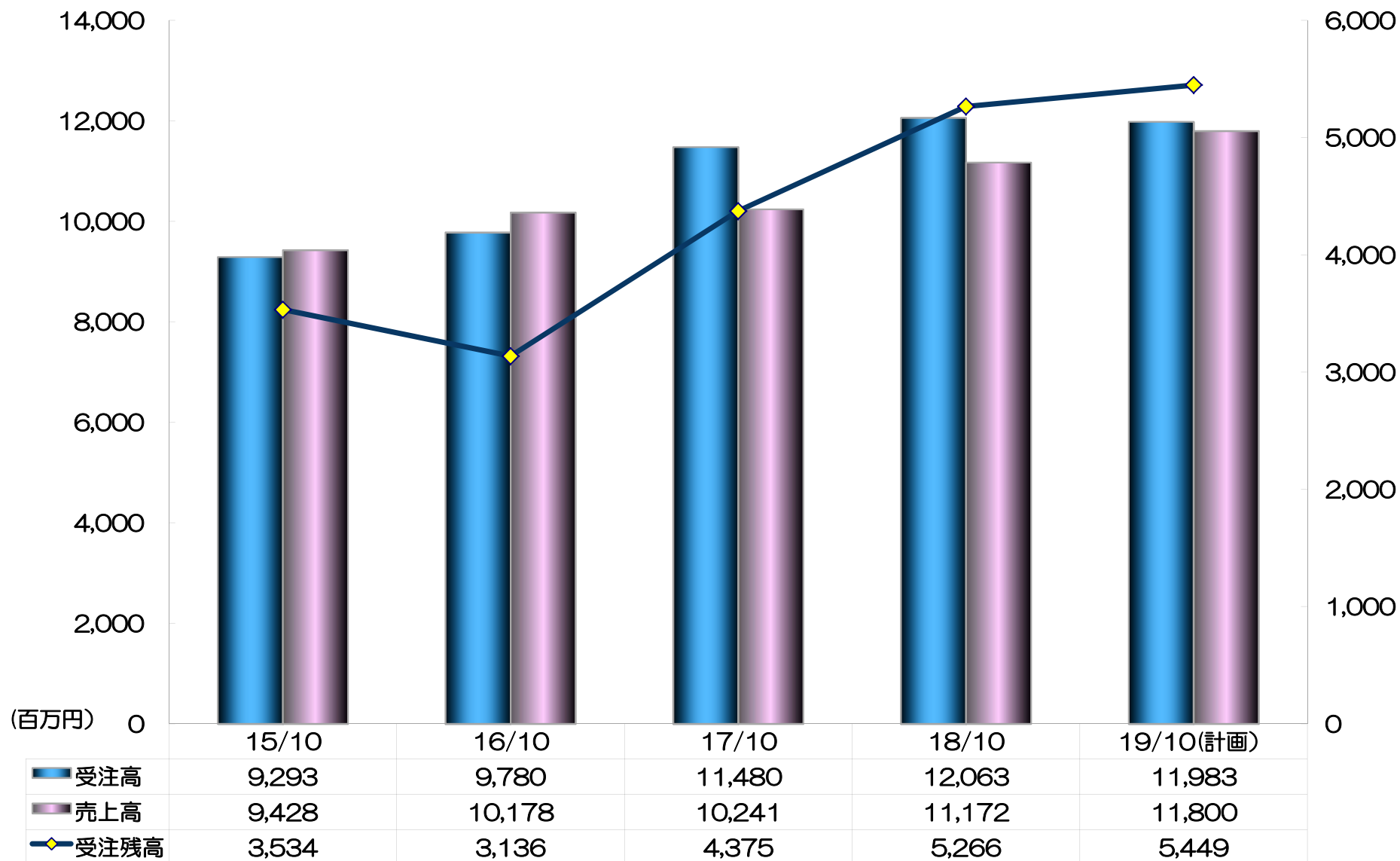
(連結)

(単位：百万円)

分野区分	品目区分	機 械	装置/工事	部品/修理	合計
官 需	19年10月	810	670	2,831	4,312
	18年10月	754	727	2,956	4,438
	差 異	56	▲ 57	▲ 125	▲ 126
民 需	19年10月	888	111	1,859	2,858
	18年10月	670	378	1,918	2,968
	差 異	218	▲ 267	▲ 59	▲ 110
海 外	19年10月	2,528	19	2,080	4,629
	18年10月	1,828	182	1,754	3,764
	差 異	700	▲ 163	326	865
合 計	19年10月	4,227	802	6,771	11,800
	18年10月	3,253	1,288	6,629	11,172
	差 異	974	▲ 485	142	628

機械事業の受注・売上・受注残実績・計画

計画



2019年10月期業績計画

計画

(2) 化学工業製品販売事業

(単位： 百万円、%)	18/10期			19/10期(計画)		
	金額	構成比	前年比	金額	構成比	前年比
売上高	31,186	100.0	1.1	32,500	100.0	4.2
売上総利益	5,727	18.4	4.4	6,000	18.5	4.8
営業利益	1,784	5.7	6.8	1,770	5.4	▲ 0.8

化学品事業の品目別売上高 実績・計画比較

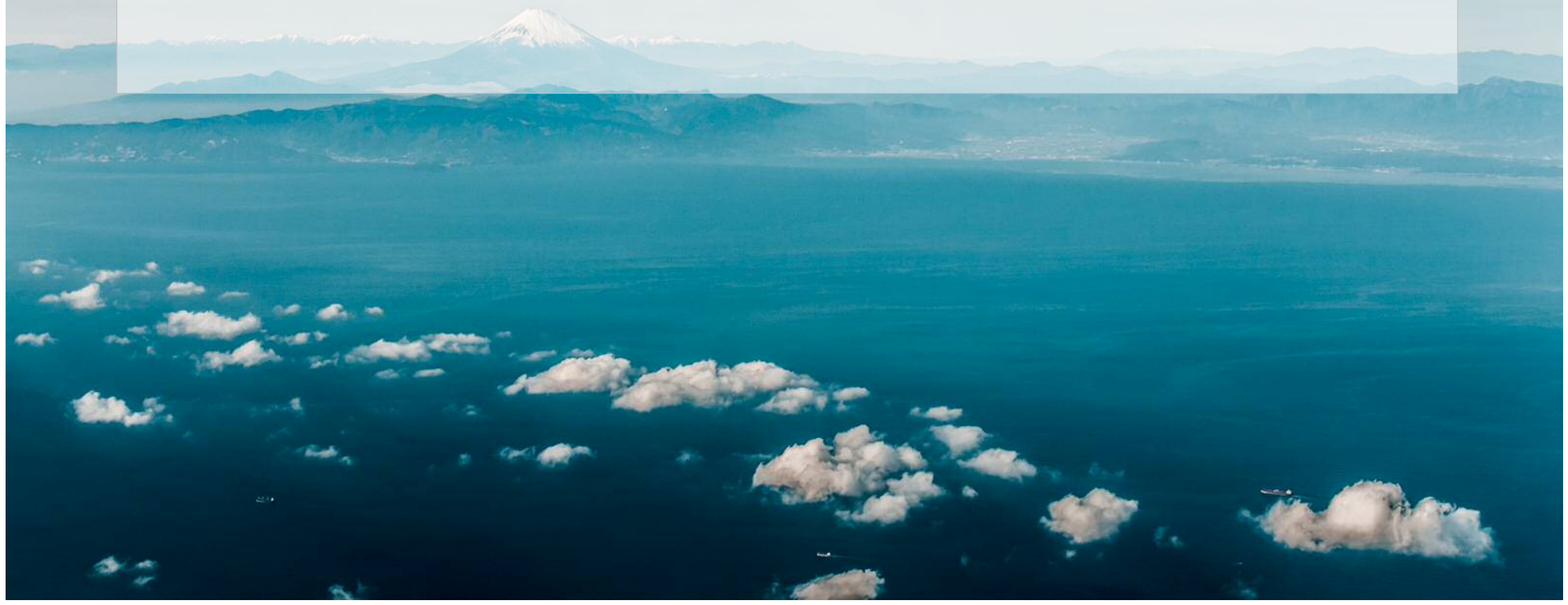
計画

(連結)

(単位：百万円)

	2018年10月	2019年10月	差異
化学工業製品販売事業	31,186	32,500	1,314
合成樹脂関連	7,865	8,208	343
工業材料関連	9,319	9,514	195
化成品関連	6,302	6,340	38
機能材料関連	3,447	4,108	661
電子材料関連	3,898	3,929	31
その他	352	400	48

2019年度の取組について



2019年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業 《海外展開》 遠心分離機

Tomoe Engineering USA, Inc.



北南米市場

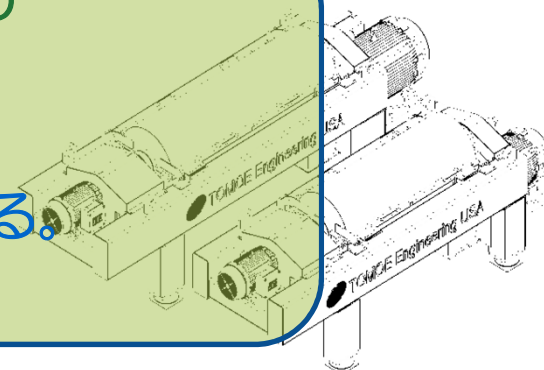
Tomoe Engineering USA, Inc.

油井掘削向け新規機械の需要低迷も、部品・修理は順調



化学工業、食品分野などへの販売促進で足場固め

- ・化学工業、食品、医薬分野へ展開。
- ・部品・修理に引き続き注力。
- ・北米では日系企業および地場企業の開拓を進めている。
- ・北米同様、中南米でも食品などがターゲット。



2019年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《海外展開》 遠心分離機、炭化装置

アジア地域

ベトナム、インド、タイ
インドネシア、韓国、中国、台湾

・化学工業

化学工業：PVC PVB CPVC

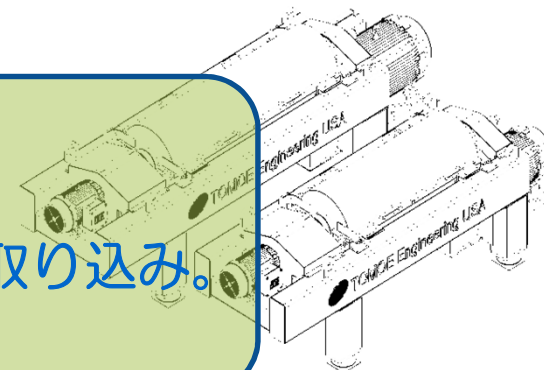
・食品、医薬 ・下水処理 ・炭化装置 ・バイオ燃料



中国はPVC好調、成長著しい東南アジアへ展開

- ・成長著しい東南アジア。インドでは部品販売。
- ・中国ではPVC向けその他、部品・修理需要の確実な取り込み。
- ・アジア地域全体で代理店整備による市場開拓。

・その他、欧州・ロシアなどへも販売



2019年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《海外展開》 遠心分離機

地区	国名	展開	成果およびターゲット
南アジア	インド	代理店契約 1 社	インド国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
東南アジア	タイ	代理店契約 2 社	タイ国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
	インドネシア	ジャカルタ事務所	インドネシア国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
	ベトナム	代理店契約 1 社	ベトナム国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
東アジア	中国 韓国 台湾	ソウル支店 巴栄工業機械(上海)有限公司 <代理店契約> 中国5社、韓国2社、台湾1社	中・韓国内の機械販売、 修理・部品案件の取り込み
南北 アメリカ	アメリカ カナダ	Tomoe Engineering USA (本社：ヒューストン)	2013年4月に販売子会社設立 メンテナンスも受注
		代理店契約 17 社	石油化学・食品・ 油井掘削向け機械等の 販売・メンテナンス
	メキシコ	代理店契約 1 社	石油化学・食品向け機械の 販売、メンテナンス
	ブラジル・チリ	代理店契約 1 社	石油化学・食品向け機械の 販売、メンテナンス
ヨーロッパ	ドイツ	代理店契約 1 社	ヨーロッパでの機械販売、 修理・部品案件の取り込み

2019年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

《国内展開》 遠心分離機、回転加圧脱水機

官公需、民間市場

新構想低動力型高効率遠心脱水機
大規模処理場の更新需要向け

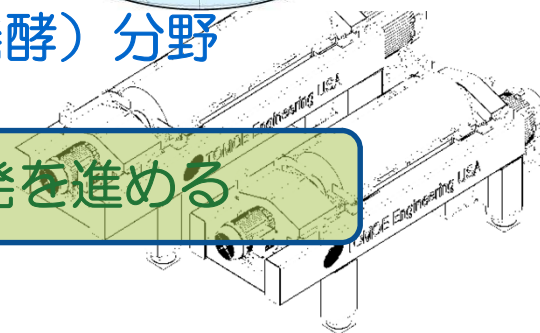
省動力機種の拡販（新型回転加圧脱水機）
中小規模処理場の更新需要

新用途開発分野

食品・医薬分野、バイオエネルギー（藻類、メタン発酵）分野



各案件と部品・修理を取り込みつつ、開発を進める



2019年度の取り組み

(1) 機械製造販売事業

新規開発

ディスク型遠心分離機

昨年度にディスク型遠心分離機の新規開発、公表

主に食品分野向け

→ その他分野への拡販



ディスク型遠心分離機

高分子凝集剤高速連続溶解装置

高分子凝集剤を安定して効率的に

高速で連続溶解



高分子凝集剤
高速連続溶解装置

2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

アフリカ、ロシア、アジア
など世界各国から輸入・販売

工業材料関連

- ウォラストナイト、タルク：
エンブラ、車載用PPの補強用フィラー用途
その他建材補強材
- バーミキュライト：保水材、断熱材、耐火材
- シリカフューム：コンクリートの強化材、土木・建築向け



建材など絶好調、オリンピック需要のさらなる取り込みに注力
→ 既存分野は好調。一部商材の三国間貿易拡大、インフラ整備などで
売上増加を目論む。

2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

● 化成品関連

- UV硬化性樹脂：
UVインキ、UV安定剤、光開始剤
- 塗料・インキ分野への展開
樹脂および添加剤の販売強化
- 樹脂改質
エポキシ硬化剤、ポリブタジエン、流動性改善添加剤



→ 国内既存分野の強化の他、海外マーケットを開拓。

欧州・アジアなど
世界各国から輸入・販売

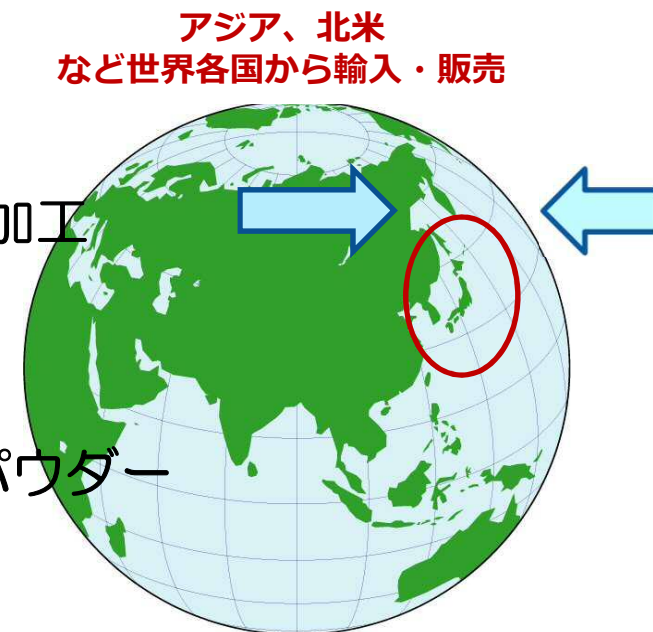


2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

機能材料関連

- セラミックス製品：顧客の要望に応じた素材選定、加工
石英、PBN、窒化アルミを素材としたメモリー
有機ELの製造装置用部材
- 放熱フィラー：ALN（窒化アルミニウム）、ALNパウダー
放熱を目的とした多用途の機能性フィラー
- モレキュラシーブ：合成ゼオライト
カーエアコン、冷凍機等冷媒の脱水、鉄道車両用圧縮空気の脱水、水素ガスSt
- 医療用コンプレッサー：酸素濃縮器用 在宅医療患者向け普及タイプに搭載



メモリ・パワー半導体市場の設備投資堅調
→ 既存商材の展開強化、放熱フィラーの展開強化。

2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

電子材料関連

- 搬送材：
半導体搬送用パッケージ基板向け IC搬送材
医療用部材搬送材
- ボンディングツール：半導体製造
キャピラリー、ダイシングテープ
- 半導体接合剤：
インジウム社 高融点鉛フリー半田



国内半導体市場は堅調、海外展開を引き続き強化
→ IC搬送材や半田・ワイヤ販売に注力、海外ビジネスの拡大を図る。

欧州、アジアなど
世界各国から輸入・販売



ICトレイ

2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

主に国内調達・販売
一部輸入商材も取扱い

合成樹脂関連

- 環境対応：ポリ乳酸PLA樹脂（生分解性プラスチック）
デグラノボン（自然分解、樹脂分解促進剤）
- 合成樹脂原料：ポリプロピレン、ポリエチレン
ナイロン、ポリブテン、輸入樹脂
- 合成樹脂製品：表面処理機、ナイロンナット、
防錆フィルム



表面処理機などは堅調

→ 輸入商材の取扱いや新商材の開拓に引き続き注力。



表面処理機



TOMOE VCI フィルム
(気化性防錆フィルム)

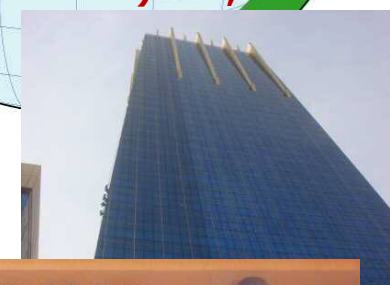
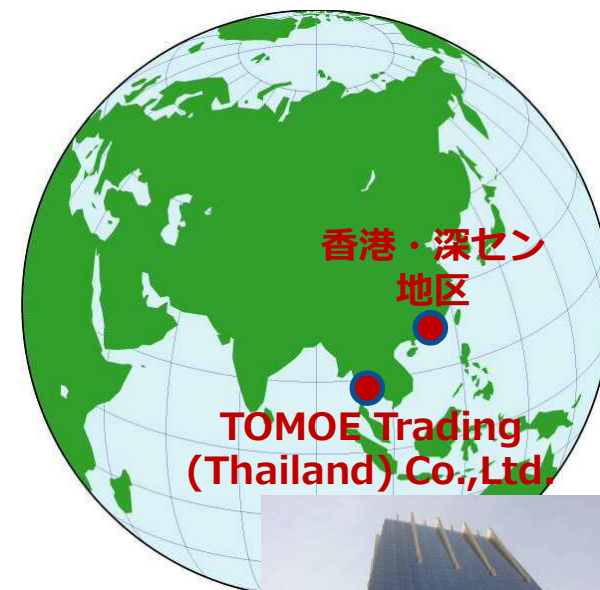
2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

海外事業

- 星際塑料（深圳）有限公司
合成樹脂のコンパウンド加工事業
- 巴工業（香港）有限公司 香港での商社事業
- 巴恵貿易（深圳）有限公司
中国での商社事業（主に人民元取引）
- TOMOE Trading (Thailand) Co.,Ltd.
タイ国での商社事業

中国：加工・商社
香港・タイ：商社



TOMOE TRADING (THAILAND) CO.,LTD.

タイ国事業は順調、星際塑料（深圳）有限公司は売上増
→ タイ国事業への注力により、さらなる海外売上高比率の増加を目指す。
星際塑料（深圳）有限公司は、工場移転効果と売上増により収支改善。

2019年度の取り組み

(2) 化学工業製品販売事業

開発事業

- 開発部（2018年4月新設）

－ より能動的な営業体制へ －

- 複数分野の知識が必要な商品の開発など、従来の視点とは異なった商品開拓
- 各部門の枠を超えた開発を行い、新規分野の開拓を目指す



パワーデバイス用
エピタキシャル装置(エピ装置)
※開発部で取り扱う商品の一例



2018年10月期

決算説明会

おわり

ご出席ありがとうございました